

様式第2号（第8条関係）

会議の概要報告																																					
1. 会議の名称	令和4年度 第2回 甲賀市青少年自然体験活動推進委員会																																				
2. 開催日時	令和5年2月16日(木) 19時30分～21時15分																																				
3. 開催場所	甲賀市甲南青少年活動センター 会議室																																				
4. 議題	・令和4年度甲賀市青少年自然体験活動振興計画に基づく事業実績報告及び令和5年度の事業計画について																																				
5. 公開又は非公開の別	公開																																				
6. 出席者	<p>《委員会委員》</p> <table border="0"> <tr> <td>ガールスカウト</td> <td>団委員長</td> <td>佐々木 美耶子</td> </tr> <tr> <td>ボーイスカウト</td> <td>副団委員長</td> <td>横川 正己</td> </tr> <tr> <td>甲賀市青少年育成市民会議</td> <td>会長</td> <td>前田 武広</td> </tr> <tr> <td>日本ボーイスカウト滋賀連盟</td> <td>副理事長</td> <td>吉久 義則</td> </tr> <tr> <td>学校教育</td> <td>大野小学校校長</td> <td>山本 寛</td> </tr> <tr> <td>自然体験活動施設</td> <td>みなくち子どもの森</td> <td>小西 省吾</td> </tr> </table> <p>《事務局》</p> <table border="0"> <tr> <td>教育委員会事務局</td> <td>次長</td> <td>田村 勝也</td> </tr> <tr> <td>教育委員会事務局社会教育スポーツ課</td> <td>課長</td> <td>三日月 利安</td> </tr> <tr> <td>教育委員会事務局社会教育スポーツ課</td> <td>係長</td> <td>神山 貴昭</td> </tr> <tr> <td>教育委員会事務局社会教育スポーツ課</td> <td>主査</td> <td>安田 尚孝</td> </tr> <tr> <td>甲南青少年研修センター 青少年自然活動指導員</td> <td></td> <td>竹田 秀美</td> </tr> </table> <p>《代理出席》</p> <table border="0"> <tr> <td>幼稚園・保育園</td> <td>保育幼稚園課</td> <td>田村 朋子</td> </tr> </table>	ガールスカウト	団委員長	佐々木 美耶子	ボーイスカウト	副団委員長	横川 正己	甲賀市青少年育成市民会議	会長	前田 武広	日本ボーイスカウト滋賀連盟	副理事長	吉久 義則	学校教育	大野小学校校長	山本 寛	自然体験活動施設	みなくち子どもの森	小西 省吾	教育委員会事務局	次長	田村 勝也	教育委員会事務局社会教育スポーツ課	課長	三日月 利安	教育委員会事務局社会教育スポーツ課	係長	神山 貴昭	教育委員会事務局社会教育スポーツ課	主査	安田 尚孝	甲南青少年研修センター 青少年自然活動指導員		竹田 秀美	幼稚園・保育園	保育幼稚園課	田村 朋子
ガールスカウト	団委員長	佐々木 美耶子																																			
ボーイスカウト	副団委員長	横川 正己																																			
甲賀市青少年育成市民会議	会長	前田 武広																																			
日本ボーイスカウト滋賀連盟	副理事長	吉久 義則																																			
学校教育	大野小学校校長	山本 寛																																			
自然体験活動施設	みなくち子どもの森	小西 省吾																																			
教育委員会事務局	次長	田村 勝也																																			
教育委員会事務局社会教育スポーツ課	課長	三日月 利安																																			
教育委員会事務局社会教育スポーツ課	係長	神山 貴昭																																			
教育委員会事務局社会教育スポーツ課	主査	安田 尚孝																																			
甲南青少年研修センター 青少年自然活動指導員		竹田 秀美																																			
幼稚園・保育園	保育幼稚園課	田村 朋子																																			
7. 傍聴者	0人																																				
8. 会議資料	資料1 甲賀市青少年自然体験活動推進委員会委員名簿 資料2 甲賀市附属機関の会議の公開等に関する指針 資料3 甲賀市青少年自然体験活動推進委員会規則 資料4 甲賀市青少年自然体験活動振興計画 資料5 令和4年度青少年自然体験活動事業実績一覧表 資料6 令和5年度青少年自然体験活動事業計画一覧表																																				
9. 議事の結果概要	1. 令和4年度甲賀市青少年自然体験活動振興計画に基づく事業実績報告及び令和5年度の事業計画について (事務局：資料により説明の後、意見交換)																																				
10. その他	・みなくち総合公園再整備計画の概要について ・夏休みセーフティハンドブックの構成について																																				

「令和4年度甲賀市青少年自然体験活動振興計画に基づく事業実績報告及び令和5年度の事業計画について」意見交換

委員長 ただいま、事務局から令和4年度の事業実績および令和5年度の事業計画について説明がありました件について、委員の皆さんからご意見をいただきたいと思います。  
まず、私から確認したいことがあるのですが、令和4年度の事業報告の(2)自然体験活動に対する理解の促進で②小さい頃から自然に接する機会の推進にかかる各公民館主催の事業で「あいこうか生涯カレッジ」と記載してありますが、生涯カレッジは公民館活動で実施されているのですか。

指導員 この事業は私も一緒に参加しましたが、生涯学習事業の一環で開催されており、公民館事業ではありません。

事務局 申し訳ございません。こちらの記載については修正させていただきます。  
公民館事業では「夢の学習」と一緒にリーダー研修やキャンプ事業を開催しましたので、記載の文言を修正します。

委員長 なぜそんな質問をするかという、主催者を明確にしておかなければ、何か事故などが発生した場合に、責任の所在をきちんとしておかなければならないと思います。  
そのことによって、安全対策もしっかりしてもらい、市もチェックをした方が良いと思います。

事務局 今、委員長が言われたように、主催者を明確にして、安全対策をしっかりやってもらうよう進めていきます。

副委員長 令和4年度の事業報告(3)自然体験活動の指導者・団体の育成で指導者データベースの整備方法の検討とあるが、実際はどのくらい進んでいますか。

事務局 現在の状況としては進んでいません。スポーツ少年団の指導者研修会等で依頼させてもらう予定でしたが、コロナの影響で研修会が中止となり依頼できていません。  
市の広報紙やHPで掲載することもできますが、やはり関係する団体が一堂に集められた研修会等で自然体験の楽しさや安全対策について説明し、その際に直接依頼する方が効果的だと思っていますので、広報等の周知も行いながら進めていきます。

委員 指導者のデータベース化ですが、最終のターゲットを絞って拾ってくるのは非常に難しいと思います。何かの資格を持っているとかいう方法で絞り方をするならばまだ集まり

やすいけれども。実際はいろんな人に協力して欲しいわけなので。その人たちをうまくまとめるというのは本当に難しいと思います。

現在は、どこのボランティア団体も本当に世代交代が出来ずに、組織の継続が大変な時期にきています。ボランティアと名の付く組織も本当に変わり目に来ているから、これはデータベースを作る目的だとは思いますが、そういう人たちに集まってもらいながら、話をしながら方向づけをするやりの方が僕は良いのではないかと思います。

それと、最近はネットの世界でも人の募集が出来るようになってきているので、そのような人集めの方法も良いと思います。志は高い方が良いと思いますが、はじめは低いところからのスタートで良いのではないかと。この問題は大変難しいと思います。

事務局 貴重な意見ありがとうございます。いろんなやり方を検討しながら進めていきます。例えば、市で実施している親子キャンプ事業は、自然体験に意欲を持って参加いただいているので、その機会にPRしても良いのではと思いました。現在はキャンプブームでもあるので、資格に拘らず間口を広くして考えていきます。

委員 令和4年度の事業報告(5)市内の自然体験活動施設の活用と整備で、一斉点検とは、どこの施設で何を点検されているのですか。

事務局 各担当課で管理している公共施設が対象で例えば公園では遊具の安全点検や当課であれば、この施設(甲南青少年研修センター)の建物や屋外であればオープンデッキなど7月の強化月間で実施しています。その状況を写真に撮って記録として残しています。

委員 話は変わりますが、市が管理しているキャンプ場はあまりないですね。市内では、水口スポーツの森と甲賀町にある高間水辺公園の2か所くらいですね。今はキャンプブームなので、どこかの団体へ指定管理したら応募があるかもしれません。使っていないキャンプ場も含めてですが。

委員 今はキャンプ場ではないかも知れませんが、甲南町の岩尾池の周りには車がいっぱい止まっています。勝手にテントが張られていてびっくりしました。

委員 最近キャンプをしている人も昔ほどマナーは悪くないですし、自分たちでゴミも持って帰っていますしね。

委員 令和4年度の事業報告②自然体験活動に対する理解の促進でみなくち子どもの森運営事業のこいもクラブですが、申し込みは前年度にしておかないと参加できないのですか。

- 委員 はいそうです。事業内容は、子どもの森に体験農場というのがあり、そこで田んぼや畑で活動してもらおう事業で、概ね4月から12月で月1回のペースでやっており、12月ぐらいまでだいたい同じ方に毎回来ていただいています。
- おかげさまで参加者は抽選となっています。
- ただ以前は、人数もたくさん来ていただいたのですが、コロナ等があって、人数を少なめにしていますので、今年度でいうと4家族ぐらい来ていただいていますので、逆に沢山の方より密なつながりが出来て良かったと思っています。今年度については、市役所と協力して、昔の民具の話も取り入れて、実際に昔のやり方を体験したりだとか、中身はすごく工夫しながらやってもらいました。しかし、やっぱりもう少したくさんの人に来ていただければいいのになと思ったり、この人数だからこれだけの内容ができるのかなと思ったり迷いながらやっているところです。
- 委員 しかし、ここまで制限をかけていると以前と比べて参加申込数は減っているでしょう。
- 委員 コロナの関係で学校にチラシを配らなかったのでやっぱり少なくなっています。
- 来年度は、回数を増やすなり、人数を減らすなら回数を増やすとか、その辺を考えています。
- 事務局 市の自然体験活動も同じです。参加申し込み数はとても多いですが、コロナ対策で人数を制限し、1回4組で親子キャンプは実施しています。そのやり方を年内に10回ほど実施するのですが、それでも申込者の半分も参加できていない状況です。
- 来年度は、コロナ対策は講じるものももっと参加人数を増やして、取り組む予定です。
- 委員長 1回4組の参加ということだが、この表内で何人応募があって、何人参加されたなどの記載があっても良いのでは。
- 事務局 はい。次回からそのように記載します。
- 委員長 今年度のコロナ対策はどのようにされていたのか。
- 事務局 当日の受付時には、親子事業であれば参加される家族全員分の健康観察表を提出してもらい、活動時は原則マスク着用です。水道の蛇口やテーブルなどはそれぞれ班ごとに色分けし、食事も家族ごとにとっていただきました。マスクについては、小さな子どもさんもおられたので、苦しい場合は外しても良いと説明はしましたが、みなさんマスクをして活動されていました。

- 委員長           この施設（甲南青少年研修センター）で備品を一括管理し貸し出しをされているが、貸し出し状況や新規購入等ありますか。
- 事務局           購入ではありませんが、寄贈という形で今年度テント1張を頂く予定となっております。市の購入品として今年度はありませんが、来年度にライフジャケット10枚ほどを購入したいと考えています。こちらについては、今年度から個人にも貸し出しできるようにしたことと、コロナの状況も少し改善したことも影響しているのか、小学校の貸し出し枚数が増えてきており、金具等が破損したものが数枚程度でできました。その分を来年度に補充したいと考えております。
- 委員長           最後に、(1)安全実施のための体制の確立と啓発の中で、②自然体験活動を安全に実施するためのチェック機能の確立として、この委員会（甲賀市青少年自然体験活動推進委員会）があるのですが、実際事業を実施する際の安全対策にかかるチェック機能はあるのですか。
- 事務局           事業を実施する前には、必ず部内の審査会（甲賀市事業執行安全管理体制審査小委員会資料）で承認を受け、担当課（危機管理課）で決裁を受けるようになっていきます。内容については、事業を実施する前の下見状況や危険個所の想定・対応、また、実施日や開催場所、対象人数等、安全で安心して実施できるかを判断してもらいます。その中には、コロナ対策や天候での中止の有無、緊急時の連絡先等も含み、事業全体を審査してもらっています。
- 委員長           このような手順を踏んでいるなら、この内容も一覧表に記載したらどうですか。
- 事務局           はい。次回からそのように記載します。
- 委員長           では、この議事2件についてはこれで終了させていただきます。  
このあとは、前回（第1回）の委員会で話題に出ました、みなくち総合公園再整備計画について事務局から説明をお願いします。
- 事務局           それでは、前回の委員会で話が出ました、みなくち総合公園再整備計画の進捗について、説明します。現在の計画では、スポーツエリアと余暇エリアが想定されており、キャンプ場の整備までの具体的な計画まで進んでいません。これらの建築にかかるまでに現在ある管理棟やプールの解体が必要であり整備されるのは、再来年ぐらいと聞いています。キャンプ場については、まだその先になる予定です。それまでに、委員会として要望等があれば担当課へ申し伝えていきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

- 事務局 補足ですが、今説明させていただいた、スポーツエリアは、野球場や陸上競技場、多目的広場の範囲になるのですが、こちらはまだ比較的新しいところです。もう一方の余暇エリアで言いますと、昔ゴーカートがあつたり、山間部ではアスレチックのようなコースがありましたが、現在は全く手つかずで朽ちてきている余暇施設を、思い切って今回再編しようということで検討いただいています。
- 今回は、どちらかという、南側の山手のところが再生するイメージになります。現段階ではこのような計画となっていますので、今後整備されるキャンプ場については、一定委員のみなさんの意見を出していけると思います。
- 委員長 私の考えを言わせてもらおうと、みなくち総合公園再整備は、社会教育の一環でもありスポーツという教育上にあるスポーツ施設なので、社会教育スポーツ課が大きく関わるべきだと思います。この施設は、自然体験活動振興計画に基づいた中で、整備をされるべきものだと考えています。このことを是非とも甲賀市として受けとめていただけたらありがたいと思っています。皆さんにご賛同いただけたらこの委員会の意見として、今後の整備計画についていろんなことを要望していきたいと思っています。
- 委員 この整備にはいろんな課が関わっていると思います。その協議の場には社会教育スポーツ課もしっかり関わってもらい、縦割りのないやり方で進めて行ってほしいです。また、その情報を早めに委員会に情報提供してほしいです。
- 事務局 実際ハード面の整備は建設部門となり、図面等は建設部局が書いていますが、管理部門は社会教育スポーツ課が行っていますので、当然この整備に係る協議についても参加しております。今後は、使用する側の意見として申し入れもしていきますので、ご意見等があれば言ってもらいたいです。
- 事務局 最後にお願い事項ですが、毎年小学4年生を対象に夏休みセーフティハンドブックを配布しています。このハンドブックは3年に1度印刷しており、そのタイミングでその時期にあっていない項目があればその都度修正をしています。その印刷の時期が来年度となっており、ハンドブックの構成を行いたいと思っていますので、委員皆様のご意見をいただき、よりよいものとしたいのでご協力をお願いします。